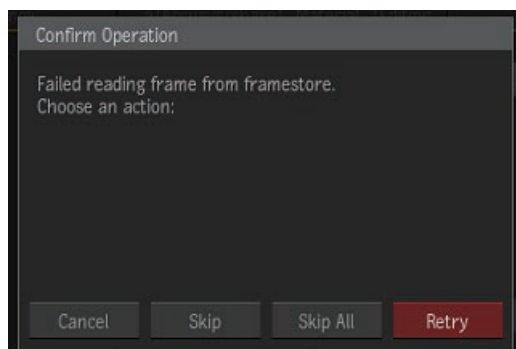


ファイルアーカイブ中に以下のメッセージが出て困ったことはありませんか？

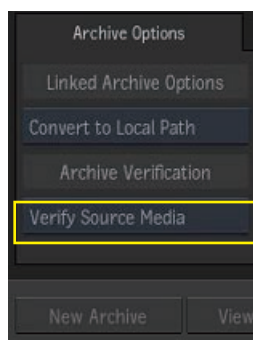


これはアーカイブ中にリンク切れなどでアーカイブできないファイルがある場合に表示されます。skip などをおしてアーカイブできないファイルをスキップしたりできますが、どのファイルがアーカイブできていないか特定するのは難しいところです。そこで、今回の TIPS では Archive Options の Verify Source Media オプションを使ってアーカイブを効率的に行う方法をご紹介します。

ファイルアーカイブをする際、アーカイブデータにエラークリップなどがあった場合、正しくアーカイブすることができません。エラークリップを見つけることは簡単ではないため、アーカイブ時に上記のようなメッセージが出てしまい正しくファイルアーカイブができないことがあります。

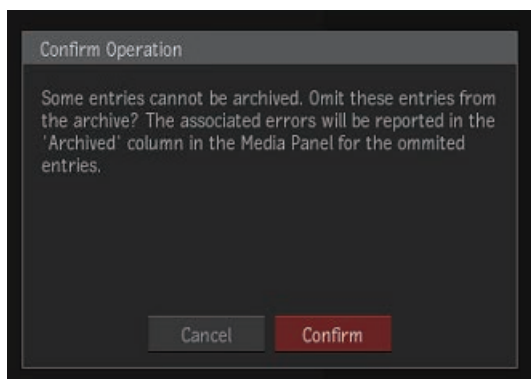
Archive Verification を使う

Archive Options メニューから Archive Verificatin にアクセスします。ここではデフォルトで Disable Verification に設定されています。今回はここから Verify Source Media を選択します。Verify Source Media を選択するとアーカイブを行うクリップの整合性をアーカイブ時にチェックすることができます。アーカイブデータに特に問題がない場合は、通常通り終了します。



アーカイブデータにエラークリップがあった場合

Verify Source Media を有効にすると、アーカイブデータにエラーがある場合はアーカイブが始まる前に以下のメッセージが表示されます。



アーカイブデータの中でアーカイブができないクリップがあるとの警告ですが、そのまま Confirm を押し進めます。このとき、冒頭のような skip するかどうかのメッセージは表示されず、アーカイブが終了するかと思います。アーカイブ中、アーカイブリストのカラムに注目してみましょう。

Name	File Format	File Location	Archived
Pending Archive			
Editing			
01_Entrance_Front	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
02_Entrance_Flare	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
03_Sandals_left	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
04_Sandals_right	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
05_Gladiator_for_CC	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
06_Raise_Sword	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	Read Error
07_Entrance_Attack	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
08_Tilt_Up_Left	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
09_Attack_LS_Right	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	
10_Jump_Sand	mov	..NGC_Material_/Freesoal_/Editing	

暗くて分かりにくいですがここでは「06_Raise_Sword」というクリップの Archived カラムに Read Error が記載されています。ここでは「06_Raise_Sword」がエラークリップになります。アーカイブが終わると以下の画面になります。

Editing			
01_Entrance_Front	mov	...a/Acc	
02_Entrance_Flare	mov	...a/Acc	
03_Sandals_left	mov	...a/Acc	
04_Sandals_right	mov	...a/Acc	
05_Gladiator_for_CC	mov	...a/Acc	
07_Entrance_Attack	mov	...a/Acc	
08_Tilt_Up_Left	mov	...a/Acc	
09_Attack_LS_Right	mov	...a/Acc	
10_Jump_Sand	mov	...a/Acc	

「06_Raise_Sword」のクリップがなくなっているのがわかります。Verify Source Media ではなく、デフォルトの Disable Verification の場合は「06_Raise_Sword」のエラークリップがリストに表示されてしまいます。しかし正しくアーカイブされていないため、正常にリストアすることができません。多数のクリップのなかで何がなくなっているか（アーカイブされていないか）を見つけるのは簡単ではありません。次に、アーカイブされていないファイルの確認方法をご紹介します。

アーカイブできなかったクリップを見つける

アーカイブをクローズし MediaPanel を List View 表示します。この時 Archived というカラムに注目します。「06_Raise_Sword」以外はアーカイブされた時間が記載されていますが、「06_Raise_Sword」には「Read Error」になっています。カラムはソートすることも可能です。このようにしてアーカイブができていないクリップを確認できます。また、Verify Source Media にするとアーカイブ前に、アーカイブされるクリップのチェックを行うため時間がかかります。

All	Desktop	Libraries	Batch	Name	Cached	File Format	Archived
Libraries							
Editing							
				01_Entrance_Front	Uncached	mov	11:27
				02_Entrance_Flare	Uncached	mov	11:27
				03_Sandals_left	Uncached	mov	11:27
				04_Sandals_right	Uncached	mov	11:27
				05_Gladiator_for_CC	Uncached	mov	11:27
				06_Raise_Sword	Uncached	mov	Read Error
				07_Entrance_Attack	Uncached	mov	11:27
				08_Tilt_Up_Left	Uncached	mov	11:27
				09_Attack_LS_Right	Uncached	mov	11:27
				10_Jump_Sand	Uncached	mov	11:27

